

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	松田町住宅整備事業(町屋地区)	階数	地上 7F
建設地	足柄上郡松田町松田惣領字観音道下329番1,329番2	構造	RC造
用途地域	第1種中高層住居地域、防火地域指定なし	平均居住人員	84 人
地域区分	5地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2019年2月 予定	評価の実施日	2018年2月15日
敷地面積	1,873 m <sup>2</sup>	作成者	(株)アイ・エフ建築設計研究所
建築面積	499 m <sup>2</sup>	確認日	
延床面積	2,197 m <sup>2</sup>	確認者	



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.4**

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ★★★★★ 100%超: ★★★★★

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 2.9**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.3

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.7

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.7

**LR のスコア = 3.6**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.9

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.6

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.2

3 設計上の配慮事項		
総合	その他	
省エネルギーや耐久性に配慮して、地球温暖化防止・ヒートアイランド現象の緩和を図っている。		
<b>Q1 室内環境</b> 断熱性能の高い外壁材の選択、屋根裏の断熱材設置等により空調負荷の低減に配慮している。遮音性能の優れた建材を使用し、住戸のプライバシーに配慮している。	<b>Q2 サービス性能</b> 耐用年数の永い材料を使用し、建物が長期間使用できるように配慮している。	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> 敷地周囲に緑地を効果的に配置し、植栽に親しむことができるように配慮している。
<b>LR1 エネルギー</b> LED照明や潜熱回収型給湯器を採用し省エネルギーを図っている。各住戸の採光と通風を確保する配慮をしている。	<b>LR2 資源・マテリアル</b> 節水器具の利用により、節水を図っている。分別が容易な施工方法の採用により、資源の大量消費を防ぐようにしている。	<b>LR3 敷地外環境</b> ライフサイクルCO <sub>2</sub> を削減し、地球温暖化防止を図っている。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■ 「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修・解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■ 評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される